

## 2022年U-12京滋少女サッカー交流大会要項

### 1. 趣旨

日本の将来を担う子どもたちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場として本大会を開催する。

将来に向けて大きく成長するための準備として、この年代にふさわしいゲーム環境を提供することにより、育成年代で年代に応じた豊かな経験を積み重ねる中で自ら成長していくことのできるようサポートする。

子どもたちや周囲の大人が、サッカー、スポーツの素晴らしさに触れ、生涯にわたって楽しみ、関わっていけるよう、文化として醸成していくことを目指す。

12歳以下(小学生以下)の全ての女子選手が参加できる大会とし、本大会の交流を通じて京都府と滋賀県の親善を図る。

2. 名称 2022年度U-12京滋少女サッカー交流大会

3. 主催 公益社団法人 滋賀県サッカー協会

4. 主管 公益社団法人 滋賀県サッカー協会 4種委員会

5. 会場 ビックレイク Aピッチ(野洲川歴史公園)

6. 期日 2023年2月26(日)

### 7. 参加資格

(1)本年度、(公財)日本サッカー協会に登録された小学生以下の女子選手で構成されたチームとする。エントリー時に選手登録申請中でも参加可とする。

(2)チームは4種登録単独、合同、補充いずれの方法でも編成できる。ただし選抜チームの参加は認めない。

(3)他チームと合同でチームを編成する場合は、承諾書等により選手の所属チームの同意を得ること。

(4)参加チームは必ず傷害保険(スポーツ安全傷害保険)に加入していること。

(5)チーム代表者は、選手が心身ともに健康で大会参加に問題がないことを、事前に保護者等に確認しなければならない。(参加承諾書等の書面で確認することが望ましい)

(6)審判資格を有する者が帯同すること。

8. 参加費 無料

### 9. 大会形式 リーグ戦方式

順位決定方法は、勝利3点、引分1点、敗戦0点の勝点により、勝点の多い順で決定する。なお勝点の合計が同一の場合は、全試合の得失点差、全試合の総得点、当該チーム同士の対戦成績(勝敗)の順に決し、全てが同一の場合は抽選とする。

各リーグの1位チーム同士が決勝戦を行う。

### 10. 競技規則

大会開催時に適用の公益財団法人日本サッカー協会の規約・規程・競技規則に則る。

11. 試合球 4号球を使用する。

### 12. 競技者の数および交代

(1)8人制で実施し、8人に満たない場合は試合を開始しない。試合中、怪我等による人数不足で8人に満たなくなった場合は、そのまま続行する。

(2)エントリーした選手全員が交代用要員となる。交代して退いた競技者は交代要員となって再び出場することができ、交代の回数は制限されない。選手の交代は、交代ゾーンより行うこと。ゴールキーパーの交代は、主審の許可を得てアウト・オブ・プレー時に行うこと。

13. 競技者の用具 (公財)日本サッカー協会のユニフォーム規程に準拠する。

14. 審判

主審及び予備審判員は、顔写真が明確に判別できる審判証を大会本部に提示すること。 審判を行う者は、審判服を着用すること。

15. 試合時間

試合時間は24分(12分-5分-12分)とする。

ただし、各リーグ1位チームが行う決勝戦は30分(12分-5分-12分)とする。

飲水タイムを適用する場合、その間は計測を停止する。

16. 警告・退場

(1) 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。

(2) 本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会本部で決定する。

(3) 本大会の異なる試合において警告を2回受けた者は、本大会の次の1試合に出場できない。

(4) 本大会の規律・フェアプレー委員会の委員長は、(公社)滋賀県サッカー協会4種委員長が務める。委員については委員長が決定する。

17. 表彰

(公社)滋賀県サッカー協会より、優勝、準優勝チームに表彰状およびトロフィーを授与する。

18. その他

本大会要項に定めのない事項については、(公社)滋賀県サッカー協会4種委員会が最終的に決定するものとする。

**【留意事項】**

- ① 各チームは、両日とも、最初の試合開始30分前までに大会本部に選手証を提示し、選手チェックを受けること。選手証を提示しない場合は参加を認めない。
- ② グラウンド内への立ち入りは、登録した選手およびチーム役員3名以内とする。
- ③ その都度ただ1人の指導者のみがテクニカルエリア内から戦略的指示を伝えることができる。選手及び指導者は、必要時以外は常に着席していること。
- ④ 交代要員はピッチ内の選手と区別できる服装とする。
- ⑤ アップ場所や会場の利用の仕方や注意点については、大会本部に確認すること。
- ⑥ 大会両日とも、第1試合のチームは、試合開始30前から10分前までの20分間、第2試合以降のチームは、前試合のハーフタイム時にのみピッチ内での練習を認める。
- ⑦ 試合中にベンチ横でのアップは可とする。ただしボールの使用は不可とする。
- ⑧ 保護者等のグラウンド内への立ち入りは認めるが、応援はベンチの反対側で行うこと。
- ⑨ 大会エントリー受付後、選手の追加は認めない。